
IISEE Newsletter No.60 Sep. 17, 2010

国際地震工学センター ニュースレター 第 60 号 2010 年 9 月 17 日発行

+++++Contents+++++

1. 日本の地震・津波防災を習得した研修生 22 名が大臣表敬
2. 9 月 4 日のニュージーランド地震と IISEE 地震データベース

+++++
=====

[1] 日本の地震・津波防災を習得した研修生 22 名が大臣表敬

9 月 2 日に前原国土交通大臣のもとへ、通年コースの研修生 22 名が表敬訪問を行いました。大臣から研修生に対し「本研修が母国の防災対策の推進に役立つことと、今後日本との交流の懸け橋になっていただくことを皆さんに期待します。」との言葉をいただきました。

22 名の研修生は昨年 10 月に開講した「第 50 回国際地震工学通年研修」を修了し、全員 GRIPS による修士号学位を得て、9 月 17 日に閉講式を迎える予定です。



黒澤 肇

国際地震工学センター管理室長

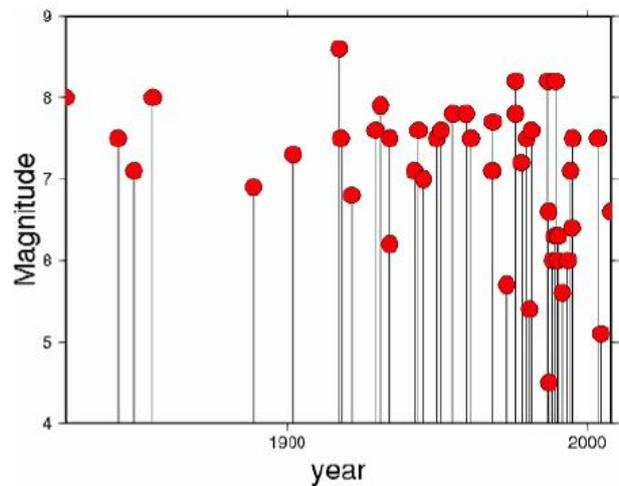
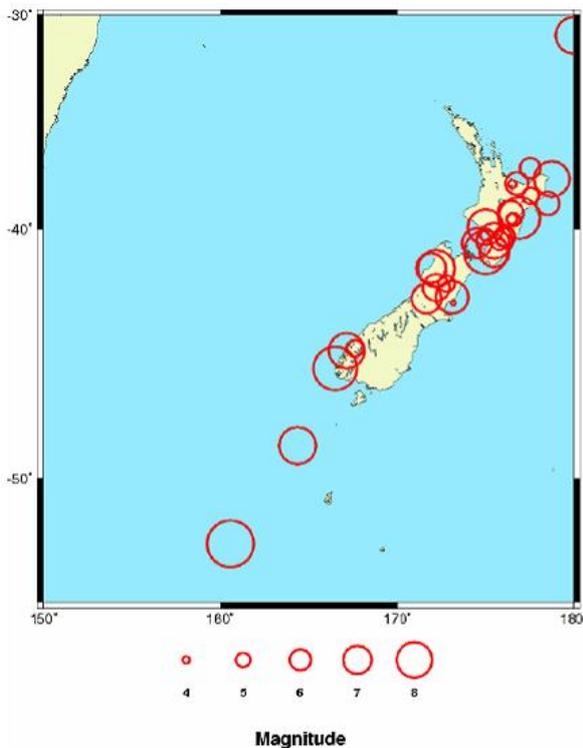
[2] 2010年9月4日ニュージーランド地震と IISEE 地震データベース

ニュージーランド南島で9月4日未明にM7.0の地震が発生しました。震源は、クライストチャーチの西56kmで震源の深さは12kmでした。幸い死者はなかったものの、クライストチャーチ市(人口38万人)では、ビルの外壁が落ちるなどの建築物の被害が出ました。国際地震工学センター(IISEE)はウェブに1994年以降発生したマグニチュード7.2以上の地震を掲示しています。現在この地震記録の一部をマグニチュード7.0以上に拡大中です。また、過去の被害地震記録(Utsuカタログ)では以下からニュージーランドに関する過去の地震情報を見ることが出来ます。

http://iisee.kenken.go.jp/utsu/utsuweq_bak_eng.html

(参考) 最近追加した情報は「IISEEによる最近の世界の巨大地震、余震分布、断層面及び破壊過程」でhttp://iisee.kenken.go.jp/eqcat/note/Note_on_Aftershock_en.htmです。

皆様のご意見をいただければ、幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



M7-8級の地震が定常的に発生している。

UTSU Catalogに記載されているnew Zealand及び周辺の地震(左)の規模とその時系列(右)

